

③社会

パルテニオは以下の会社を対象範囲としています。□
 キルホールディングス、キルホール、キルビバレッジ、メルシャン、ライオン、コンパーニアル、協和キリンおよび協和発酵バイオ
 協和発酵バイオ、パルテニオが上記に属する場合の範囲については「協和発酵バイオの会社情報」を参照してください。
 なお2023年度までのパルテニオグループは、Lion-Dairy&Drinksを指しています。

項目	指標	(補足)	パルテニオ	2018 2019 2020 2021				参照ページ	[注]内容
				2018	2019	2020	2021		
お茶類	製品回収率(%)	法令違反および自主基準の回収を含む		13	8	5	4	の安全・安心の確保	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/realization/
	GSFI承認メーカーの認証を取得している生産拠点の割合 (%)	GSFI (Global Food Safety Initiative) は、The Consumer Goods Forumが推進する食品安全マネジメントシステムに関する世界標準の非営利組織であり、FSCC 22000の4年間の認証取得を承認している。(2021年現在)	キルホール、キルビバレッジ、メルシャン、キルビバレッジ、協和キリン、小笠原乳業、ライオン、コンパーニアル	30	65	91	96		
	責任ある調達に貢献するためのプログラム数	社外向けおよび社内向けの買入プログラムを含む	キルホール、ライオン、小笠原乳業	21	28	25	22	2022年～2024年CSV30レポート 買入（調達）に関する情報	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/commitment/brandline/
	責任ある調達マーケティング方針の明確な目標とマーケティング部門のスタッフの割合 (%)			96	98	99	98	調達メーカーとしての責任	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/brandline/
	高濃度のマーケティング・広告に関する業界基準に違反した案件の数 (件)	各事業所管轄国における主な業界基準は以下のとおり 日本：濃度の広告、宣伝及び情報表示に関する自主基準 オーストラリア：ADAC Responsible Alcohol Marketing Code ニュージーランド：Code for Advertising and Promotion of Alcohol シンガポール：Censorship Board ("Press Security and Registration Board" of the Ministry of Information) ※報告件数のうち、日本発生分は日本業界自主基準に沿って適正化を断行している	キルホール、メルシャン、ライオンおよびコンパーニアル	3	1	2	2		
紙飲料	紙飲料一製品の売上高 (億円)	紙飲料一製品は、製品の簡易な実装表示基準 (日本) およびthe Australia New Zealand Food Standards Codeの基準 (「低い値の表示」が可能な上乗額) 以下の清涼飲料、牛乳類、および乳製品のみを含む。パッケージ一製品を含む	キルビバレッジ、小笠原乳業	1,560	1,582	1,439	1,425	2022年～2024年CSV30レポート 買入 (情報)	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/commitment/brandline/brandline/
	紙類製品の売上高 (億円)	紙類製品は、製品の簡易な実装表示基準 (日本) およびthe Australia New Zealand Food Standards Codeの基準 (「低い値の表示」が可能な上乗額) 以下の清涼飲料、牛乳類、および乳製品のみを含む。パッケージ一製品を含む	キルビバレッジ、小笠原乳業	1,475	1,496	1,366	1,368		
	紙類製品の売上高 (億円)	紙類製品は、製品の簡易な実装表示基準 (日本) およびthe Australia New Zealand Food Standards Codeの基準 (「低い値の表示」が可能な上乗額) 以下の牛乳類および乳製品のみを含む。無糖飲料を含む	キルビバレッジ、小笠原乳業	205	198	10	12		
	栄養強化製品の売上高 (億円)	栄養強化製品は、製品の簡易な実装表示基準 (日本) およびthe Australia New Zealand Food Standards Codeの基準 (「低い値の表示」が可能な上乗額) 以下の清涼飲料、牛乳類、および乳製品のみを含む	キルビバレッジ、小笠原乳業	1,338	1,142	337	331		
	小容量製品の売上高 (億円)	小容量製品は、1包あたり容量が300ml以下 (清涼飲料・牛乳類) または140g以下 (乳製品) の商品のみを含む。パッケージ一製品、無糖製品を除く 日本に関しては、1包あたり容量が90kcal以下のものである	キルビバレッジ、小笠原乳業	274	276	200	200		
ユニティ	ユニティへの投資額 (百万円)	投資先は以下の表の一覧に限定する。投資先は以下の表の一覧に限定する。		1,193	1,223	1,009	1,085	社会貢献活動	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/social_contribution/
	サプライヤーのESGパフォーマンス実施率 (%)	サプライヤーのESGパフォーマンスを定期的に評価し、評価結果に基づいて改善を促す。評価結果に基づいて改善を促す。		49	56	69	90	社会貢献活動	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/social_contribution/
	サプライヤーのESGパフォーマンス実施率 (件)	サプライヤーのESGパフォーマンスを定期的に評価し、評価結果に基づいて改善を促す。評価結果に基づいて改善を促す。		95	100	100	100	社会貢献活動	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/social_contribution/
	サプライヤーのESGパフォーマンス実施率 (件)	サプライヤーのESGパフォーマンスを定期的に評価し、評価結果に基づいて改善を促す。評価結果に基づいて改善を促す。		36	45	54	62	社会貢献活動	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/social_contribution/
	サプライヤーのESGパフォーマンス実施率 (件)	サプライヤーのESGパフォーマンスを定期的に評価し、評価結果に基づいて改善を促す。評価結果に基づいて改善を促す。		0	0	0	0	社会貢献活動	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/social_contribution/
従業員	従業員エンゲージメントスコア	対象会社が実施する従業員エンゲージメント調査のスコアを、調査年度に基づいて加重平均し算出		68	64	69	70	多様な人材を擁する風土	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/brandline/
	従業員一人あたりの労働時間削減率 (時間/人)			1,810	1,843	1,888	1,879	労働安全衛生の確保	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/realization/
	日本			1,915	1,926	1,960	1,954		
	海外			1,684	1,727	1,724	1,668		
	労働安全方針が適用された従業員の割合 (%)	2022年7月にキルホールグループ労働安全衛生方針を確定 2021年までは各社別規定の労働安全方針が適用された従業員数を対象		100	100	100	100		
	労働災害による死亡者数 (人)			1	0	0	0		
	休業失業者数率 (LTIR) (件/百万時間)	年間の休業労働時間数100万時間 (従業員総数は約500人) に対して、1日以上の休業を伴う労働災害発生件数		1.04	1.36	1.59	0.93		
	日本			0.50	0.61	0.70	0.55		
	海外			3.30	4.19	4.93	2.45		
	団体交渉相手を含む従業員の割合 (%)	各社の組合組織一般職の社員が対象		49	57	62	55	人権の尊重	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/
	人権保護方針が適用された従業員の割合 (%)	キルホールグループ全体の人権保護方針は、キルホールグループ方針において規定 http://www.kirinholdings.com/en/impact/human_rights/policies/		100	100	93	93		
	人権に関する研修を受けた従業員の割合 (%)	対象会社が組合組織でトレーニング研修を受けた従業員		80	100	82	83		
	労働慣行および人権に関する研修で、正式な研修制度に準拠した研修を受けた従業員の割合 (%)	研修内容に関する研修制度に準拠し、正式な研修制度に準拠した研修を受けた従業員		79	58	45	44	コンプライアンス 人権尊重に向けた取り組み	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/compliance/ https://www.kirinholdings.com/jp/impact/management/
	女性役員比率 (%)	年度末時点におけるキルホールディングス株式会社および対象各社の取締役 (日本については監査役も含む) を指す		11	7	13	16	多様な人材を擁する風土	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/brandline/
	女性でシニアの比率 (%)			15	15	14	14		
	日本			7	7	8	9		
	海外			33	34	36	36		
	女性従業員比率 (%)	役員・マネージャー級職一般職		30	30	31	30		
	新規採用者における女性比率 (%)	キルホール (経理職) 採用を含む		42.6	43.7	37.5	36.6		
	従業員数の平均年齢 (年)			13.6	14.2	14.9	15.3		
	男性			18.6	15	15.7	15.1		
	女性			11	12.2	12.8	13.3		
	年齢別比率 (%)								
	30歳未満			17.6	17.6	16.9	15.8		
	30歳以上40歳未満			57.1	56	55.8	55.3		
40歳以上			25.2	26.4	27.4	29.3			
従業員の離職率 (%)	厚生労働省の離職率採用率に基き、日本国内の常用労働者に対する比率を算出		2.3	2.35	2.38	2.51			
日本			13.1	16	11	13.3			
海外			3.7	6	4.7	3.4			
出身・育児休業前後の離職率 (%)	当期に離職した社員数 / 当期末の正社員数 (離職には自己都辞、会社都合、定年、在職中の死亡を含む) ただし、海外の一部については正社員もカウント		24.7	26.4	21.5	34			
男性			96.6	95.5	98.1	98.4			
女性			100	99	100	100			
業績とセーフティに関する定量的評価を受けている従業員の比率 (%)	非正社員を含む従業員に対する比率		94.8	92.5	98.6	97.6			
男性			74.5	77.8	80.5	78.3			
女性			75.8	78.8	82.6	82.6			
定年退職前受給率			71.6	75.5	75.8	69.4			
定年退職後受給率			100	100	100	100	高齢者ケアの実現	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/realization/	
定年退職後受給率			67.8	81.0	72.5	74.6			
スリムステップ受給率			97.1	97.1	98.9	98.7			
特定年金受給率			64.1	79.3	77.1	—			
受給率			24.9	20.5	15.6	17.7			
健康診断受診率			36.9	25.7	28.5	32.1			
ハラスメント相談件数			—	100	100	88.3			
不正体質相談件数			63.8	65.7	63.8	63.9			
懲戒による長期欠勤・休職者数			83	122	91	102			
フレックスタイム (WHD)・HQCによる柔軟な働き方 (件数)			60.96	60.8	60.65	61.46			
フレックスタイム (働き方改革)			—	116	121	—			
ワークライフメント・いい仕事			111	112	117	116			
スリムステップの集計結果 (組合員数/20)			84	85	82	82			
健康診断の受診率 (%) (A/B/C/D/E/未受診)			78.6	77.1	83.1	84.6			
非正規社員、危険の少ない・就業環境の割合									
指標	(補足)		2019	2020	2021	2022			
従業員	ハラスメント・チップ受給率	2022年より開始	—	—	—	76.7	健康経営の実現	https://www.kirinholdings.com/jp/impact/realization/	